

子ども・子育て支援に関する計画を俯瞰する

駒沢女子短期大学・保育科
准教授 古屋 真

レベル	国（こども家庭庁） こども大綱（本年秋頃 閣議決定）	東京都 東京都子供・子育て支援総合計画（第2期）（中間見直し版）（令和2年度～令和6年度）	墨田区 墨田区子ども・子育て支援総合計画（令和2年度～令和6年度）
方針 理念 （将来像）	<u>こども大綱…以下3大綱を一元化+α</u> 【子供・若者育成支援推進大綱】（令和3年度） 【子どもの貧困対策に関する大綱】（令和元年度） 【少子化社会対策大綱】（令和2年度） ※「+α」は何か加わるのか？	<u>理念①</u> 全ての子供たちが個性や創造力を伸ばし、社会の一員として自立する環境を整備・充実する。 <u>理念②</u> 安心して子供を産み育て、子育ての喜びを実感できる社会を実現する。 <u>理念③</u> 社会全体で、子供と子育て家庭を支援する。	<u>子ども</u> すみだに愛着と誇りを持ち、お互いを尊重し合う心が育まれている <u>子育て家庭</u> 安心して子どもを生み、子どもの尊い命を守りながら、親自身も笑顔で子育てを楽しんでいる <u>地域（企業含む）</u> 支え合い・助け合いの意識を持ち、子どもと親の未来への可能性を引き出している
目標と内容	<u>【子供・若者育成支援推進大綱】</u> 1. 全ての子供・若者の健やかな育成 全ての子供・若者が、かけがえのない幼年・若年期を健やかに過ごすことができ、かつ人生100年時代、絶え間ない変化の時代を幸せ（Well-being）に、自立して生き抜く基礎を形成できるよう、育成する。 2. 困難を有する子供・若者やその家族の支援 困難を有する子供・若者が、速やかに困難な状態から脱し、あるいは困難な状況を軽減・コントロールしつつ成長・活躍していけるよう、家族を含め、誰ひとり取り残さず、かつ非常時においても途切れることなく支援する。 3. 創造的な未来を切り拓く子供・若者の応援 子供・若者が、一人一人異なる長所を伸ばし、特技を磨き、才能を開花させ、世界や日本、地域社会の未来を切り拓いていけるよう、応援する。 4. 子供・若者の成長のための社会環境の整備 家庭、学校、地域等が、子供・若者の成長の場として、安心・安全な居場所として、Wellbeingの観点からより良い環境となるよう、社会全体、地域全体で子供・若者を育てる機運を高め、ネットワークを整え、活動を促進する。	1. 地域における妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援の仕組みづくり ●妊娠・出産に関する支援の推進 ●安心できる小児・母子医療体制の整備 ●子育て家庭を地域で支える仕組みの充実 ●子供の健康の確保・推進 ●子供の育ちへの切れ目ない支援 2. 乳幼児期における教育・保育の充実 ●就学前教育の充実 ●保育サービスの充実 ●認定こども園の充実 ●就学前教育と小学校教育との円滑な接続 3. 子供の成長段階に応じた支援の充実 ●子供の生きる力を育む環境の整備 ●次代を担う人づくりの推進 ●子供の居場所づくり 4. 特に支援を必要とする子供や家庭への支援の充実 ●子供の権利擁護の取組 ●ヤングケアラーへの支援 ●子供の貧困対策の推進 ●児童虐待の未然防止と対応力の強化	1. 子どもと親とが共に育つまちをつくります ●親同士のつながりと子育て力の育成 ●子育て家庭への支援サービスの充実 ●子どもの豊かな育ちを育む場・機会の充実 ●子どもと親の心とからだの健康づくりの促進 2. 保育の量的整備も継続しつつ、教育・保育の質を高めます ●乳幼児が健やかに育つ教育・保育環境の整備 ●多様なニーズに応える保育サービスの充実 ●子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境の整備 3. 困難が生じた子どもと親への支援体制を手厚くします ●ひとり親家庭への支援 ●障害のある子どもの発達と成長支援 ●さまざまなサポートが必要な子どもと家庭への支援 +【墨田区子どもの未来応援取組方針】 4. 地域の子育て力と支えあいを強化します ●地域の子育て力の育成と協働 ●企業等の子育て力との協働 ●子どもが安心して暮らせる環境の整備

5. 子供・若者の成長を支える担い手の養成・支援
教育・心理・福祉等の専門人材から、地域の身近な大人、ひいては当事者たる子供・若者自身に至るまで、多様な担い手を養成・確保するとともに、それぞれの連携・協働の下、持続的な活躍が可能となるよう、支援する。

【子どもの貧困対策に関する大綱】

- 教育の支援
- 生活の安定に資するための支援
- 保護者に対する職業生活の安定と向上に資するための就労の支援
- 経済的支援

【少子化社会対策大綱】

- 結婚・子育て世代が将来にわたる展望を描ける環境をつくる
- 多様化する子育て家庭の様々なニーズに応える
- 地域の実情に応じたきめ細かな取組を進める
- 結婚、妊娠・出産、子供・子育てに温かい社会をつくる
- 科学技術の成果など新たなリソースを積極的に活用する

- 社会的養護体制の充実
- ひとり親家庭の自立支援の推進
- 障害児施策の充実
- 慢性的な疾病を抱える児童等の自立支援
- 子供の貧困対策の推進

5. 次代を担う子供たちを健やかに育む基盤の整備

- 家庭生活と仕事の両立の実現
- 子供を犯罪等の被害から守るための活動の推進
- 子供の安全を確保するための取組の推進
- 良質な住宅と居住環境の確保
- 安心して外出できる環境の整備
- 子供・子育てを応援する機運の醸成

5. ワーク・ライフ・バランスを踏まえた支援を実施します
- ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた環境づくりの推進
 - 子育てを楽しめるまちづくりの推進
 - 子育て家庭の視点に立った情報の発信

①国レベルの計画書『子供・若者育成支援推進大綱』を俯瞰して感じたこと

- 「地域」という言葉が142回使用されていたこと：地域（基礎自治体規模）を絡めた施策展開への期待
- 「困難を有する子供・若者やその家族の支援」が他の項目よりも厚いこと：特に「子どもの貧困」が充実（当時の関心度の高さ）
- 多様な背景（ひきこもり・非行・放課後・虐待など）をもった子供・若者の「居場所」づくりが求められていること

②国レベルの計画書『子供・若者育成支援推進大綱』と自治体レベルの計画書『墨田区子ども・子育て支援総合計画』を比べて感じたこと

- 子ども・子育て支援施策が多岐にわたって乱立している：子ども・子育て支援施策の一本化と利活用しやすい情報提示の工夫が必要
（例）年収や家族構成、生活支出費目（学費や習い事、家賃など）ごとに応じた助成一覧の自動表示システム（助成のポータルサイトの必要性）
- 広域行政（国や東京都）に期待する施策と基礎自治体（墨田区）として実施する施策の調整の難しさ
（例）「子どもの貧困対策」：国レベルの給付と自治体レベルの給付が重複している？

⇒墨田区の実態（ニーズ）に合った子ども・子育て支援総合計画を考えることの大切さ

…ニーズ把握の重要性と本会議体で検討する意義

⇒墨田区の実態（ニーズ）に合わせた国レベルの施策と基礎自治体レベルの子ども・子育て支援施策の調整

…何を墨田区のリーディング・プロジェクト（重点取組事項）にするか？

⇒各施策の目的に合わせた指標項目の選定とその後の施策評価の重要性

…子ども・子育て支援のPDCAサイクルとEBPM（Evidence Based Policy Making）の実現

（例）「居場所数」：子どもや若者が居場所と感じている場所の数

「自己肯定感」：今の自分が好きな程度

★各部会における意見交換の際には「議論のテーマ」（事務局からの案）を土台に“墨田区”のリーディング・プロジェクトの検討ができれば…

（例）「こども未来アクション」（東京都、2023）のリーディング・プロジェクト

- ・乳幼児期の子育ち：子供目線に立った幼保共通のサポートに向けた取組を展開
- ・子育てのつながり創出：日常的な不安や悩みに寄り添う、東京ならではの支援
- ・子どもの笑顔につながる「遊び」の推進：子供が伸び伸びと遊び、他者との交遊を通じて多様な体験ができる環境づくり
- ・子供を事故から守る環境づくり：「防げる事故」を確実に防ぎ、子供が安心してチャレンジできる社会を実現
- ・ヤングケアラーを支える：子供が直面する実情に寄り添ったきめ細かい支援を展開
- ・日本語を母語としない子供を支援：一人ひとりの実情に寄り添った多面的な支援
- ・ユースヘルスケア：思春期特有の健康上の悩みを改称し、若い世代の健康を増進

★“こどもまんなか”すみだの子どもたちの意見聴取は？

【引用・参考文献】 内閣府 子ども・若者育成支援推進本部（2021）『子供・若者育成支援推進大綱』
東京都（2023）『東京都子供・子育て支援総合計画（第2期）（中間見直し版）』
墨田区（2021）『墨田区子供・子育て支援総合計画』